



ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360
KYOJI HARA
C/O IIDA SHOKO-KAIKAN
TOKIYAMACHI, IIDA, NAGANO, JAPAN

No. 10 (MARCH 15, 1974)

昭和 49 年 3 月 15 日

第360地区 各ロータリークラブ

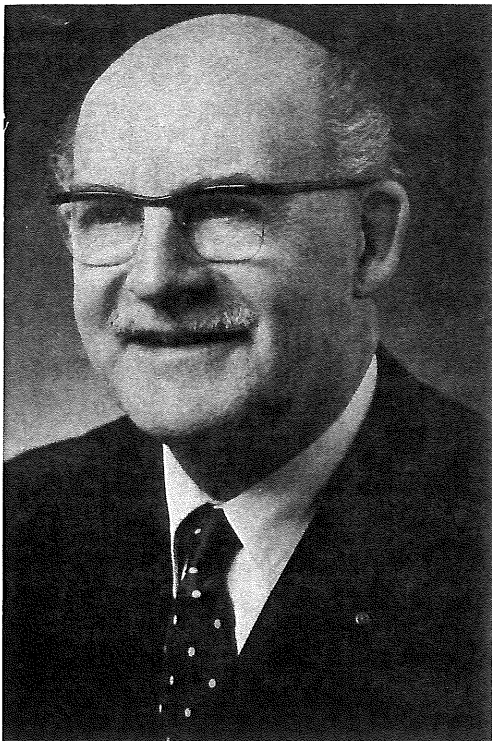
国際ロータリー第360地区ガバナー

会長並びに幹事殿

原 享 二

A Time for Action!
今こそ行動のとき


ウィリアム C. (Bill) カーター



R I 会長 カーター氏

R I 会長より地区ガバナー宛の書翰

1974年2月5日

親愛なるロータリアン各位

皆様は、去る5月、レーク・プラシッドでの国際協議会において、私が既存ロータリー・クラブの強化、充実、特に過去2か年間活動力が低下の傾向にある古いクラブの強化につとめる必要を強調申し上げましたことをご記憶下さっていることと存じます。そこで私は、ただ新クラブをふやすために新クラブを結成するよりはむしろ、既存クラブの強化に重点を置くことを要請し、もしも、新クラブの結成準備が、卵が孵卵して雛になるように順調に進歩しているのならば、もちろん、その完成を奨励され、抑制されるべきではないことを附言したのであります。

私は、世界中、どこへ行っても同じことを強調いたし、その結果が、活動力が沈滞、低下の傾向にあった比較的古いクラブにおける会員数が次第に増強されつつあるように思われ、その成果があったことを喜ぶものであります。現在のところ、全世界の会員総数は、あと500名で75万に達する域にあり、これは1973年7月1日現在の会員数に比し、かなりの増加を示すものと信じます。

一方、新クラブの結成に関する最近の報告は私の方針の結果からか、明白に低調を示しております。ここでお断りしておきますが、私は新クラブの結成を奨励しておらないではありません。1973年12月31日現在の記録によりますと、7月1日から12月31日までの6か月間に世界中で129の新クラブが結成され、加盟の承認を受けました。1972年の同半期には140の新クラブが加盟いたしました。これもその前年の記録に比べますと減少を示すものであったのであります。これは決して悲嘆すべき現象ではないのであります。これまでの経験から申しまして、新クラブの結成活動が最も活発になるのは常にロータリー年度の後半期であります。たとえば1972～73年度の記録を見ますと、12月31日まででは140クラブであったのに、6月30日までには404の新クラブが加盟したのであります。今年度も同じような経過をたどり、1974年6月末までの6か月間には更に少なくとも、200以上の新クラブが国際ロータリーに加わるものと確信いたしておるものであります。

ともあれ、今日まで既存クラブの強化、充実

をはかるようにとの私の要請に応じてご努力下され、貴地区においても、かなりの成果を挙げられたものと見られ、この点深く敬意を表す次第であります。そこで今度は、皆様の年度の残る5か月間には貴地区内での新クラブの結成、育成を奨励することに皆様のご尽力をお願いいたしたいのであります。尚、この好機を拝借し今年、皆様が私のテーマ『今こそ行動のとき』をご支持下され絶大なる熱意をもって卒先指導を賜りおりますことに対し、私が心から感謝していることをお伝えさせて頂くものであります。又、世界各地への旅に当っては、多数の皆様と……広いロータリー世界の全体から見れば一部に過ぎないかも知れませんが、それでも私の限られた時間を考えますと非常に多くの方々と……親しく交歓させて頂き、旅を共にさせて頂きましたことを、大きな喜びと感謝し光栄に存するものであります。全く忘れることのできない体験となりました。もしも、皆様の一人一人と旅行することができたとしても、その喜びは全く同じで、私は貴地区内の活動に大きく感動され、敬服させられたことに相違ありません。

敬 具

国際ロータリー会長

ウィリアム C. カーター

ポールハリスフェロー

このたび次の方々が、ポールハリスフェロー
となられた旨、R I から通知をいただきました。

心からお祝い申し上げるとともに、ご貢献を
感謝いたします。

地区第 98 号 曾我 豊郎君 (名古屋北)

地区第 99 号 林 鏡蔵君 (名古屋)

地区第 100 号 三宅 重光君 (名古屋)

米 山 功 労 者

このたび次の方が、米山記念奨学会へ特別寄
付 (¥ 300,000) をされ“米山功労者”の称号
が贈られた旨、財団法人ロータリー米山記念奨
学会塩原禎三事務局長より通知をいただきました。

心からお祝い申し上げるとともに、ご貢献を
感謝いたします。尚、表彰は、地区第 1 号の河
合利周君 (名古屋北 R C) と一緒に、今秋の
地区大会の折にいたしたいと思います。

地区第 2 号 山本 貞君 (豊 橋)

小諸 R C が財団より表彰状受賞

小諸 R C では、このたびロータリー財団より
「他国間の人々の間に、理解と友愛を増進する
財団の財政に対し、格別な財政援助の貢献をな
されたことを表彰いたします」という、立派な
飾り額付の表彰状の寄贈を受けました。

これは、クラブの累積拠出金が、パーセンテ
ージ順位 1,500 %を超えたクラブに対して贈られ
るもので、今年度当地区としては、昨秋名古屋
港 R C について 2 回目の荣誉であり、小諸 R C
のご貢献に敬意を表します。

三河第二分区 I C G F 開催

2 月 1 7 日 (日) 三河第二分区では、高浜 R
C がホストとなり、快適な三秀プレス工業所ホ
ールに於て、植松分区代理のリーダーの下に、
170 名余の参加者を得て、四大奉仕部門のプレ
ゼンテーションを総べて、今回のために特に作
成されたカラー・スライドを用いて行なわれ、
そのナレーションは要領よく、視聴覚に訴えた
ユニークな企画が見事に成功し、参加者に多大
な感銘を与えたことと思います。

尚、アドバイザーとして出席された内藤 P G
のロータリーの本質をとらえた講話、鮎谷 G N
のロータリーの国際性を強調された話、各パネ
リストの真摯な助言、参加者の活発な討議等、
誠に立派な勉強会で、植松分区代理及びホスト
高浜 R C に感謝いたします。

南信第一分区 I C G F 開催

3 月 3 日 (日) 松本 R C がホストとなって、
新装なった松本商工会館の 6 階会議場で分区内
7 クラブ 266 名の多勢の参加者を得て開催され
ました。

分区代理林リーダーの司会の下に、四大奉仕
部門について終始熱心に討議をされました。特
に、今度のエネルギー危機に際して、国会の物
価委員会へ参考人として喚問された、大企業経
営者の社会的責任に言及して、活発な意見の交
換がなされました。

アドバイザーとして出席された安野 P G、滝
沢 P G の適切な助言、各パネリストの明快な説
明、参加者の熱心な討議等、時間を忘れる程の
意義ある勉強会で、新入会員また出席義務者全
て満足をされたことと思います。林分区代理及
びホスト松本 R C に感謝いたします。

慶 祝 刈谷 R C 20 周年

刈谷 R C は、昭和 29 年に創立し、本年で 20 周年を迎えられました。心よりお祝い申し上げます。

記念式典が、3 月 11 日、刈谷市民会館会議室に於て盛大に催されました。尚、これを記念して次の事業が行なわれました。

1. 中小学校教育振興基金として金 300 万円を刈谷市及び知立市へ寄贈
2. 緑化推進運動の一環として楠、樺、ユーカリの苗を刈谷市及び知立市の中小学校、幼稚園、保育園、社会福祉施設等 58ヶ所へ寄贈
3. ユーカリの苗 5,000 本を市民の森の一角に寄贈し、そこをロータリーの森と名付ける。

慶 祝 豊川 R C 15 周年

豊川 R C は、昭和 34 年に創立し、本年で 15 周年を迎えられました。心よりお祝い申し上げます。

これを記念して、記念例会が 3 月 11 日、豊川商工会議所第 3 会議室に於て、盛大に催されました。尚、これを記念して次の事業が行なわれました。

黒松外必要樹木多数（金 100 万円相当）を豊川市本野原の市有地（4,000 坪）へ植樹しそこをロータリーの森と名付ける。

尚、向う 5 年間に全部で 500 万円相当の植樹を引続き行なう。

ロータリー財団への寄付

本ロータリー年度前半期における世界中の寄

付金総額は \$ 2,333,816 会員 1 人当たり平均 \$ 317 に達しました。別表は 1973 年 7 月 1 日～12 月 31 日、地区別寄付金、その会員 1 人当たり平均額及びそのパーセンテージを示したものであります。皆さんのご協力を感謝申し上げます。

この期間に、1,567 名のポール・ハリス・フェローが生まれました。これは昨年度前半期の 720 名に比べ、飛躍的なことであります。また 1,778 名の準フェローが生まれました。

地区名	総 額	1人当たり平均	地区%
世 界	2,333,816 ドル	3.17 ドル	%
ア ジ ア	1,054,254	10.84	
3 4 9	28,562.03	12.64	100
3 5 0	23,061.50	10.80	100
3 5 1	44,985.84	16.84	100
3 5 2	21,344.51	9.16	100
3 5 3	22,437.46	8.79	100
3 5 4	10,983.29	5.19	100
3 5 5	39,443.11	16.26	200
3 5 6	31,108.40	11.58	200
3 5 7	26,463.05	12.37	200
3 5 8	98,103.85	19.57	100
3 5 9	162,179.86	32.86	100
3 6 0	38,846.95	10.00	100
3 6 1	36,657.90	10.61	100
3 6 5	84,204.66	32.50	500
3 6 6	58,729.32	14.97	500
3 6 7	33,134.55	15.85	100
3 6 8	62,186.29	29.44	300
3 6 9	72,267.09	17.96	100
3 7 0	26,979.62	8.46	200
3 7 3	16,579.69	5.90	100

本 1973～74 年度中の寄付額に基づいて追加授与される、1976～77 年度教育補助金の基準は、次表の通りであります。

地区 1 人当たり平均	追加補助金の口数
6 ドルから 8.99 ドルまで	1 □
9 ドルから 19.99 ドルまで	2 □
20 ドル以上	3 □

G S E のバナー及び名刺

かねて鋭意出発準備に万全を期していた、ロータリー財団研究グループ交換海外派遣チーム鮎谷ガバナー代表以下6名は、いよいよ3月20日より5月4日まで、45日間フロリダ州第695地区を中心に、米国各地への長途の旅に出発致すことになりました。

全行程ご無事で所期の目的を達し、全員つづがなく帰国されることをお祈り申し上げる次第であります。

このチームが持参するバナー及び名刺を、次の写真の通り作りましたので、ご披露します。

尚、このバナーは余分に50本程ありますので下記宛お申込下されば希望者にお頒けします。

申込先 豊橋市白河町 100 中部瓦斯K.K. 〒440
G S E 委員長 神野 太郎

価 格 1 本 1,500 円 (送料共)

GREETINGS FROM ROTARY DISTRICT 360 CENTRAL JAPAN
TO ROTARY DISTRICT 695 CENTRAL FLORIDA, U.S.A.



Mr. and Mrs. Kyoji Hara
Governor, R.I. Dist. 360



Governor's Representative
Kankichi "Ken" Funakoshi
Age 38
Quarry Central Steel Manufacturing Industrial
Co. Inc. Nishi and Chuo Parks
Wife's name: Shigeko
Home: 2-13 Shiga-cho Minshoku Ryokan
Futaba Institute and Wanda Shiro: Ceram Dash
Hobbies: golf



Fumio "Gon" Gotoh
Age 35
Personnel Mgr. Jusen Tansuware Co.
Wife's name: Fumiko
Home: 35 Kanda-cho, Nishi-ku, Saitama
Yamaguchi Sagami High School
Hobbies: baseball, swimming, photography



Tadaaki "Tad" Shibata
Age 31
Tax Accountant and Automobile Agents
Wife's name: Tadao
Home: 50-1 Nishi-cho, Nishi-ku, Saitama
Chuo Shin Industry Engineering Dept.
Hobbies: golf, swimming



Eitichi "Ei" Matsumura
Age 38
Quarry Central Steel Manufacturing Industrial
Co. Inc. Nishi and Chuo Parks
Wife's name: Chieko
Home: 2-18 Higashicho, Saitama City
Hobbies: golf
Chuo Tech High School
Hobbies: basketball, photography



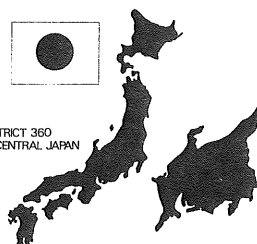
Akihiko "Aki" Itoh
Age 30
Architect, Midori City Office
Wife's name: Eiko
Home: 4-1 Koi-cho, Nishi-ku, Saitama
Nagano Pref.
Nagano Univ. Industrial Engineering Dept.
Architect's Section
Hobbies: golf, swimming



Hideo "Hideo" Onishi
Age 33
Friedrich Laboratory
Shimizu Bakery and Confectionery Co.
Wife's name: Naoko
Home: 2-18 Higashicho, Saitama
Maz Shin Agriculture Department
Hobbies: reading, archery, swimming

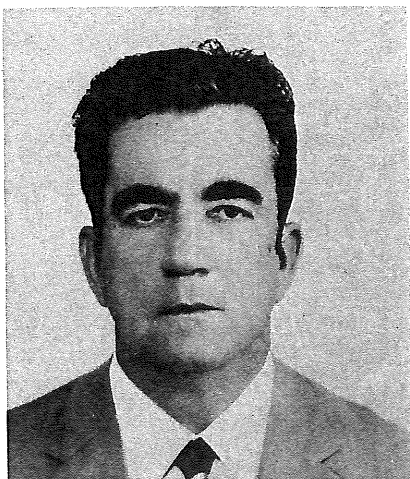


FROM DISTRICT 360 TO DISTRICT 695
1974 GROUP STUDY EXCHANGE TEAM
ROTARY FOUNDATION



DISTRICT 360
IN CENTRAL JAPAN

1975～76 R I 会長ノミニー



ERNESTO IMBASSAHY DE MELLO
Niteroi, Rio de Janeiro, Brazil

1975～76年R I 会長指名委員会の委員長ウィリアム・シー・ラストター氏（米国）は1月17日の本委員会に於てブラジル国リオ・デ・ジャネイロのNiteroi RC

Erenesto Imbassahy de Mello 氏を1975～76年度のR I 会長ノミニーとして満場一致で決定しました。

略歴 1935年Niteroi RCに入会、クラブ会長、地区ガバナー、R I 第二副会長、理事、委員長を歴任し、現在定款細則委員会委員。リオ・デ・ジャネイロに於ける法律家で、Minas Gerais 州のセメント製造会社の役員であります。今日まで幾多の施設、会社の役員又は法律顧問を務められた。リオ市の出生でリオ・デ・ジャネイロ大学を卒業。

特別代表のご委嘱

新クラブ“春日井南ロータリークラブ”設立のため、次の方に特別代表をご委嘱申し上げます。

齋藤丹次君（春日井RC）

R I 理事会の決定事項抄録

国際ロータリー理事会は、1974年1月21～25日、米国イリノイ州エバンストンの中央事務局において、1973～74年度第2回理事会を行ないました。そして理事会は、ロータリーの運営及びプログラムの各面にわたる多くの項目について考慮し審議いたしました。

下記は、その1月の定例理事会における決定事項の抄録であります。地区ガバナー、地区大会への会長代理、その他、理事会の決定につき各位よりインフォメーションを求められる方々は、本抄録を参考資料としてご保存になることをお勧めいたします。それに加え手続要覧の該当項目の下にこのたびの決定事項の註を記入しておかれますならば、一層役立つことと思います。

1. 規定審議会へ出席する地区代表の経費の弁償について

理事会は、1974年規定審議会へ地区内クラブの代表として出席する地区代表の審議会出席費の如何なる部分も、これを弁償しないことを決議いたしました。

2. アジアにおける地域大会

理事会は、国際ロータリーの地域大会を1975～76年度中に、東南アジア地域にて開催しないことを決議し、よってそのような地域大会の開催に賛意を表明する、1973～74年度第1回理事会で記録された決議を撤廃することを決議いたしました。

3. 1975年国際協議会

理事会は、国際ロータリーの1975年国際協議会を、米国フロリダ州Boca Raton の Boca

Raton Hotel and Clubにおいて、1975年6月1～6日を期間として開催することを決議し、1975年に同地において国際協議会を行なうに必要な、ボカラトーン・ホテル・アンド・クラブとの契約手続きを行なうことを決議いたしました。

4. 1975年（モントリオール）国際大会

理事会は、1975年6月8～12日、カナダ、キューベック州、モントリオールにて開催される、1975年国際大会のプログラム並びにその他の詳細について審議し、決定されました。

5. 1976年国際大会

理事会は、1976年国際大会の開催地に関する以前の決定を撤回し、1976年にアルゼンチンのブエノス・アイレスで開催される予定であった国際大会を延期することを決議し；

1976年国際大会を米国ルイジアナ州ニュー・オーリーズにて開催するよう、ニュー・オーリーズRCより提出された招致状を、同クラブ、ホテル、その他の施設と国際ロータリーとの契約手続の成立を条件として受諾し、1976年国際大会の期日を6月13～17日とすることを決議いたしました。

6. 国際大会前後の観光日程

理事会は、国際大会に関連して指定する公式旅行社に対し、国際大会前後の観光日程作成に当り、大会開催都市内に最少限4泊し、大会開催地に滞在中、団員が国際大会に登録し、大会行事に出席する時間を組み込むように指図するべきことを決議いたしました。

7. 団体旅行のための航空機の貸切契約

理事会は、ある種の条件のもとに、地区ガバナーが団体旅行のため航空機の貸切契約書に署名することを許可するという、以前の決議を撤廃し、地区ガバナーに対し、国際ロータリーの役員として航空機の貸切契約書に署名することは認可されていないことを指図することを決議いたしました。

8. クラブ業績報告

理事会は、各クラブはクラブ活動につき半期報告を提出するものとするという、以前に規定された手続を撤廃し、それに代るものとして、毎ロータリー年度の後半期中に、各クラブがクラブ活動並びにその業績について年次報告を作成、提出に備え、全クラブへクラブ業績報告書式を送付することを決議いたしました。その最初のクラブ業績年次報告書式は1973～74年度の後半期中に送付されます。

9. ローターアクトに関連する方針声明

最近、理事会によるローターアクトに関する方針声明の一部修正決議がローターアクトクラブ会員の会合にて“否決”された情報を聴取し理事会は、理事会により採択されたローターアクトに関する方針声明は、理事会によってのみ修正され得るものであり、理事会が方針声明の修正決議を行なったならば、その修正規定は方針声明の一部となり、それは、ロータリークラブ、或いはローターアクトクラブ、或いはそれらのクラブ会員による受諾或いは否決に支配されるものではないという決議を記録いたしました。

10. 雑誌の広告受入れに関する方針

理事会は、以前理事会によって採択された、公式機関誌の広告受入れに関する方針の一部を修正し、“受入れ難い広告”の中から“資金調達の目的のための商品販売”の項目を除去いたしました。

11. 英語以外の言語による国際ロータリー文献

理事会は、国際ロータリー文献を、資金の許す限り、できるだけ多くの国語で出版する方針を継続させることを決議し；

ロータリーにて、少数のものしか使用しない国語にロータリー文献を、既定の方針に従って翻訳、印刷する場合には当該地区の協力を奨励し；

英語以外の国語にロータリー文献を翻訳することに関する、以前の決議に取って代るものとして、下記の方針声明を採択いたしました。



国際ロータリーの公式言語である英語以外の国語にてロータリー文献を出版するに関する国際ロータリーの方針は次の通りである；

- ① 英語にての出版に加え、ロータリー文献は、RI 資金の許す限り速やかに、ロータリアンが使用している他の国語にても出版されるものとする。
- ② すべてのロータリー文献の翻訳は理事会の承認を得なければならない。
- ③ 文献の各国語版は、すべて出来得る限りその内容及び体裁において同じであること。いずれの他国語版でも、その国語を用いるクラブにとって一層使用価値があるものにするために本文を修正することは、事務総

長により、出版、配布に先立ち、そのような修正が承認されることを条件として、許されるものとする。

- ④ 現在、国際ロータリーの費用で出版、或いは出版が予定されている国語版以外で、比較的少数のロータリアンによって使われている国語に、国際ロータリー文献を翻訳出版、配布することは認可され、奨励されるべきである。

但し、その国語版を利用するクラブ乃至クラブのグループによって、その翻訳、出版、配布の費用は負担され、且つ、その翻訳は事前に理事会の承認を得るものとする。

- ⑤ 出版物の英語版の頒価は、国際ロータリーによって出版される他の国語版にも適用されるものとする。
- ⑥ 国際ロータリーの費用で出版される全出版物の保管並びに配布は、事務総長の監督と管理のもとに行なわれるものとする。

12. 燃料不足

世界各国において燃料不足が問題化しつつあり、地区の中には、地区ガバナーがガバナーの任務及び責任を遂行するに困難を来とし、地域によっては、地区大会並びに地区協議会への出席にも悪影響をおよぼしていることを考慮し、理事会は、燃料不足のために、そのような問題を予期している地区ガバナーは、その事情のもとにてガバナーの任務並びに責任をでき得る限り完全に遂行し、各種地区会合の期日の選定、運営に当る計画を考案し、そのような計画は、必要ならば、国際ロータリー会長へ提出し、その考慮と承認を求めるように要請いたしており

ます。

13. ロータリークラブ並びにロータリアンへの回覧状

理事会は、クラブ並びにロータリアンが他国のクラブ並びにロータリアンに対して、世界的事件や国際的な問題に関連する回覧状の発送を創始している事件について憂慮するものであります。そのような回覧状を発送される人々の懸念されるところは認めることができて、理事会は、そのような努力は、標準クラブ定款第9条の規定並びに下掲の国際ロータリーの既定方針に従うものでないことを感知するものであります。



ロータリークラブ及びロータリアンは、常に国際ロータリーの既定方針に従い、いやくも平和の獲得及び維持を妨げ、誤解を招き、又は悪意を生ずる原因となるような、如何なる行動、発言、通信又は出版物も嚴重に避けて、世界中の国民に対する理解と好意の増進を奨励かつ育成するため努力するよう勧告されている。



理事会は、上述の方針、並びに世界各国のロータリアン及びその他の人々との理解と善意の育成及び維持をはかるために、この方針の重要性を再確認するものであります。

事務総長書翰の抜すい

(2月8日付)

1. 親愛なるロータリアン各位

故ポール・ティリッヒ博士は“時”を極く普通に年表的に進行している“時”“chronos”と、何か起る機が熟した特殊な“時”すなわち“Kairos”に区別されました。

今年度を“今こそ行動のとき”とするビル・カーター会長の要請に内在するのは、この“Kairos”の要素であります。時は、何かが起る機が熟した観を呈しており、ロータリアン各位は、平和を築き、善意を広め、道徳の高揚につとめ、経済的均衡を保ち、生活の質の向上をはかることが、各地域社会で、また、全世界で実行されるような時代を一日も早く到来せしめるための行動に乗り出すことができるのであります。

外界における出来事は、しばしば、人間のグループを極く普通に経過する時の流れと、世間並みの生き方から奮い立たせ、創造的思考と行動力に基づき、“特殊な時”を展開させる特別な方法でもって、出来事を練る影響を与えるものであります。

今春、69周年を迎えるロータリーを、各地域にて、又、全世界にて一層有意義なものとするべく、創造力を生かした活動を継続させるように貴地区内各クラブを督励して下さい。

2. 環境研究および資源問題諮問委員会任命

さる

ウィリアムC. カーター会長は、このほど新しく、環境研究及び資源問題諮問委員会 “Environmental Research and Resources Advisory Committee” を任命した旨、発表されました。

その任務は次の二面についてであります；

① 環境及び資源に関する諸問題を研究検討し、環境問題の解消をはかるプログラムや事業にロータリーが関与、参加する機会について理事会に助言し；

② 事務総長より同委員会へ付託された環境保全プログラムや事業についての各地区や各クラブよりの問い合わせにつき事務総長に助言する。

委員長は、英国、ベッドフォードシャー、ルトン・クラブ会員で、英国下院議員で、汚染問題コンサルタントである Charles Simeons 氏です。

委員は6名で、日本から兵庫県の姫路クラブ会員で、染料及び色素製造会社の取締役会長、斎木亀治郎氏が選ばれている。

尚、Simeons 委員長は、来るミネアポリスセント・ポール国際大会において生活の質の向上をはかることについて講演されることになっております。

3. 国際協議会はレーク・プラシッドで

国際ロータリーの次の国際協議会は、5月27日から6月4日まで、米国ニューヨーク州のレーク・プラシッド・クラブにおいて開催されます。58年に及ぶ国際協議会の史上、レーク・プラシッドで行なわれるのは、これが第25回目であります。

4. 貴地区協議会は来る6月22、23日半田クラブがホストとなり名古屋市に於て開催されます

今春の地区協議会に出席義務者は次の次期役員です。

○クラブ会長

○クラブ幹事

○四大奉仕部門担当の理事並びに、又は委員長

○ロータリー財団及び広報委員会の委員長

5. 行動を要す青少年への奉仕

われわれ、ロータリアンは、次の世代をになう、今日の青少年の指導能力を育成することについて十分な努力をしているでしょうか。

一人の地区ガバナーは、麻薬、放任、飲酒、暴力など今日の青少年間の問題を挙げ、努力が不十分であると言っておられます。しかし“今こそ行動のとき”という今年度のテーマに照ら

し、同ガバナーは、この状態を改善するために同地区内の全ロータリー・クラブに対し、“一クラブに一つの計画”に参加するように要請しておられるのであります。

この計画は、その文句通り、地区内の全ロータリー・クラブが1973～74年度の終りまでには、ローターアクト・クラブの提唱者となることを奨励するものです。本計画は、今日、青少年が直面している諸問題を克服するため全ロータリアンが積極的に参加できる分野なのであります。行動に乗り出す必要を認識しておられる地区ガバナーの皆さんも、ローターアクトならびにインターアクト・クラブの提唱を推進されるに当たっては、この積極的な態度を取って下さい。

6. ロータリー財団年次報告の活用

ロータリー財団年次報告の1972～73年度版が全クラブ会長、全地区ガバナー並びに全地区ロータリー財団委員長へ送付されました。

1972～73年度における財団の活動並びに収支についての情報を提供するのに加え、この年次報告書は、貴地区内で財団を広報するのに役立つ資料を満載したものです。ロータリアンであっても、なくても、財団をご支援下さる方々ならどなたにでも、財団への寄付金によって維持されている財団活動の範囲と種類についてお判り頂けるように編集されています。

又、貴地方の報道関係者へ提供する財団についての記事執筆にも役立つものであります。

7. ロータリー財団を支持するその他の方法

ロータリー財団は、ロータリアン並びにその他より、ロータリー財団の目的を更に推進させるための支援方法についての問い合わせを受けることが度々あるのであります。

その方法には、個人々々で直接財団へご寄付下さる方法に加え、多数の方々は、逝去された家族や朋友の徳をたたえての追悼記念寄付によって財団の諸活動をご支援下さっております。世界平和の実現に積極的に活躍されていた方の徳を末長くたたえる方法としても、ロータリー財団は、そのような記念事業の対象として誠にふさわしく、この上ない機会を提供いたしております。

逝去されたロータリアン並びにその他のご遺族が故人を追悼し、感謝の誠を示すものとしてこれほど有意義な方法はありません。

このようなご寄付を領収いたしました場合には、財団は、必ず、ご寄付下された方へはお礼の手紙と、ご遺族の方へはこのようなご寄付があったことをお知らせ申し上げることにいたしております。

ロータリアン或いはロータリアンではない方でも、その人の遺言状をもって、その人の生涯を通しての有意義な活動を継続させ、伸展させ

る、今一つの方法が提供されております。そのように遺言状に財団への遺産贈与の希望を記載される場合には、先ず法律家の助言を求め、その受益人としては、

『米国イリノイ州エバンストンに本部をおく
教育的、博愛的、および慈善的目的の非営利
団体である国際ロータリーのロータリー財団
管理委員会』

を指定されなければなりません。

前記二つの方法で領収するご寄付金は、ご寄付下さる方が指定されたロータリー・クラブへクレジットされ、そのクラブのパーセンテージ順位の上昇にも役立つことになります。

8. “出来ません”

という言葉はありません

金言、格言の多くは、もともと、成人して、各種職業の道に入ろうとする若い人達を指導、励ますために使われるものであります。これらの諺は、日常生活の体験から抽出されたもので古くは古代エジプトの“Teaching of Amenem-opet”のように紀元前三千年も前のものからあるのであります。

これらの金言、格言は、みな実社会に出て、立身出世し、意義ある人生を送るについて、若い人達へ実際に役立つ助言を与えるものとなっております。

その諺の一つに、多くのロータリアンが身を

もって示しておられる態度を表現したものがあります。

“There is no such

word as can't ”

この否定の否定こそ、私達が、皆、ロータリアンとして、とるべき態度を反映するものであります。

換言するならば、私達は、あらゆる困難、問題をも克服して、各自の職業、家庭、地域社会そして広く全世界のために奉仕するものであることを示しているのです。ロータリーの目的達成を目指して努力するロータリアンにとって“出来ません”という言葉があってもよいはずはないのであります。

9. 世界のロータリー

1974年1月29日現在、ロータリーは、150の国及び地理的地域に15,884のロータリー・クラブと約74万7千人のロータリアンを有します。

1973年7月1日以降、26か国より、145の新クラブが国際ロータリーに加盟いたしました。

第360地区 財団寄付金一覧表

(1974. 1. 31現在)

(単位ドル)

クラブ名	歴 年 数	会 員 数 12/72	本 年 度 累 計 (USドル)	寄 付 額 累 計 (USドル)	順 位 %	次 の 順 位 へ の 必 要 額	クラブ名	歴 年 数	会 員 数 12/72	本 年 度 累 計 (USドル)	寄 付 額 累 計 (USドル)	順 位 %	次 の 順 位 へ の 必 要 額
あ ま	4	55	1,906.42	4,713.98	800	236.02	名古屋中	4	64	290.64	7,206.74	1,100	473.26
安 城	16	53	845.00	3,220.02	600	489.98	名古屋北	14	86	10,524.05	28,797.25	3,300	442.75
渥 美	4	33		708.24	200	281.76	名古屋南	16	107	1,245.04	15,195.83	1,400	854.17
尾 西	18	39		1,645.80	400	304.20	名古屋東南	4	69	377.04	4,141.79	600	688.21
富 士 見		25				250.00	名古屋和合	1	39	1,083.01	1,872.06	400	77.94
蒲 郡	19	64	486.77	3,295.26	500	544.74	名古屋西	20	130	1,103.60	9,143.53	700	1,256.47
半 田	22	66	924.19	3,444.74	500	515.26	中 野	1	26		320.03	100	199.97
碧 南	14	63	6,487.21	9,515.81	1,500	564.19	西 尾	13	50	1,030.00	4,829.32	900	170.68
東 浦	4	41	230.09	1,197.35	200	32.65	岡 谷	13	43	193.98	1,771.25	400	378.75
一 宮	14	78	81.01	4,078.21	500	601.79	岡 崎	22	68	1,900.92	17,381.55	2,500	298.45
一 宮 北	10	62	65.01	3,467.86	600	872.14	岡 崎 東		26	71.00	71.00		189.00
飯 田	17	65	1,250.00	3,967.92	600	582.08	岡 崎 南	9	58	688.81	4,483.82	700	156.18
飯 田 南	7	56	161.70	1,916.27	300	323.73	奥 三 河	3	31	101.82	1,269.62	400	280.38
飯 島	7	27	250.22	1,113.45	400	236.55	大 町	9	44	126.00	915.93	200	404.07
伊 那	13	59	552.06	1,785.02	300	574.98	尾 張 旭	3	33	869.08	1,728.80	500	251.20
稲 沢	10	42	995.84	3,561.39	800	218.61	名古屋港	7	84	1,624.33	14,740.80	1,700	379.39
犬 山	12	64	349.31	4,054.25	600	425.75	瀬 戸	14	59	1,109.01	5,131.21	800	178.79
一 色	11	39	40.00	1,374.58	400	575.42	新 城	6	35	73.48	999.03	200	50.97
刈 谷	19	55		2,521.16	600	1,328.84	垂 訪	16	52		1,587.94	300	492.06
輕 井 沢	9	32		2,813.28	900	386.72	田 原	12	49	79.91	3,085.92	600	344.08
春 日 井	4	71	710.08	2,830.33	400	719.67	高 浜	4	50		2,211.04	500	788.96
木 曾	4	39	1,296.77	2,525.90	600	204.10	辰 野	10	34	3,200.00	3,856.24	1,100	223.76
駒 ケ 根	14	59	706.04	3,911.36	600	218.64	戸倉上山田	7	28	163.68	827.71	200	12.29
小 牧	6	45	633.65	2,680.45	500	19.55	東 海	4	40	276.03	1,613.88	400	386.12
小 諸	10	46	3,585.30	7,753.06	1,600	66.94	常 滑	7	48	614.86	2,964.82	600	395.18
江 南	8	46	88.01	1,666.88	400	633.12	豊 橋	23	86	509.79	20,807.14	2,400	692.86
丸 子	10	30	1,000.00	1,578.73	500	221.27	豊 橋 北	16	82	3,065.77	9,672.96	1,100	167.04
松 川	5	31	620.01	1,085.14	300	154.86	豊 橋 南	7	47	1,772.51	6,537.88	1,300	42.12
松 本	17	74	70.01	3,094.77	400	605.23	豊 川	14	54	193.01	3,203.94	500	36.06
松 本 南	12	74	868.02	4,635.61	600	544.39	豊 田	13	72	1,905.76	8,274.87	1,100	365.13
松 本 西 南	1	20	28.00	398.97	100	1.03	豊 田 西	3	49		500.01	100	479.99
長 野	11	63	518.89	2,597.15	400	552.85	津 島	20	65	94.01	3,436.60	500	463.40
長 野 東	7	59		2,357.15	400	592.01	上 田	15	53	117.01	3,750.83	700	489.17
名 古 屋	50	204	2,153.45	27,731.52	1,300	828.48							
名古屋東	14	77	712.94	6,190.08	800	739.92							
名古屋守山	9	67	2,420.55	7,527.52	1,100	512.48	合 計		3,884	64,440.70	329,303.67		

2 月 出 席 率 (49年3月10日調)

順位	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前月順位	前会員数	増減
1	犬山	61	100	4	1	61	
1	飯田	59	100	4	1	59	
1	名古屋	46	100	4	1	46	
1	名古屋	43	100	4	1	43	
1	名古屋	79	100	3	15	79	
1	駒ヶ井	62	100	3	1	62	
1	名古屋	32	100	3	1	32	
8	名古屋	93	99.73	4	13	92	1
9	豊橋	84	99.64	4	11	86	-2
10	岡崎	42	99.41	4	1	43	-1
11	豊田	55	99.39	3	29	55	
12	豊田	49	99.32	3	12	49	
13	名古屋	70	99.29	4	18	70	
14	岡崎	75	99.25	4	36	75	
15	松本	79	99.15	3	10	79	
16	松本	66	98.84	4	20	64	2
17	刈小	71	98.59	3	46	71	
18	豊田	50	98.48	4	17	48	2
19	豊田	81	98.45	4	21	78	3
20	伊勢	60	98.33	4	27	60	
21	伊勢	96	98.20	4	28	98	-2
22	春日	69	98.19	4	26	69	
23	名古屋	92	98.09	4	24	90	2
24	名古屋	39	98.07	4	1	38	1
25	名古屋	67	98.01	3	25	69	-2
26	蒲田	65	97.95	4	38	65	
27	豊田	46	97.83	4	39	46	
28	豊田	56	97.77	4	22	56	
29	豊田	64	97.65	4	30	64	
30	瀬戸	61	97.54	4	14	61	
31	名古屋	130	97.44	4	37	131	-1
32	岡崎	57	97.31	4	23	58	-1
33	松本	73	97.15	4	33	73	
34	名古屋	104	97.01	4	32	103	1
35	飯田	66	96.97	4	41	66	
36	一津	82	96.95	4	43	82	
37	長野	68	96.90	4	54	66	2
38	東海	63	96.75	4	40	63	
39	飯田	45	96.67	4	42	45	
39	飯田	30	96.67	4	48	30	
41	安城	54	96.63	4	16	54	
42	名古屋	70	96.41	4	35	68	2
43	稲垣	51	96.08	4	44	51	
44	高田	61	95.87	4	62	60	1
45		41	95.63	4	49	41	

平均出席率 95.61%

46	一色	43	95.36	4	19	43	
46	松本	57	95.36	3	34	58	-1
48	松本	31	95.26	4	61	32	-1
49	常滑	34	94.81	4	55	33	1
50	江小	50	94.50	4	31	50	
51	江小	48	94.27	4	45	48	
52	岡崎	50	94.46	4	57	49	1
53	岡崎	40	94.38	4	59	40	
54	長野	67	93.93	4	53	69	-2
55	名古屋	41	93.90	4	56	41	
56	名古屋	222	93.37	4	51	220	2
57	半田	65	93.27	4	52	66	-1
57	半田	52	93.27	4	60	52	
59	西瀬	39	92.90	4	63	38	1
60	西瀬	61	91.53	4	1	61	
61	新奥	38	90.79	4	64	38	
62	新奥	35	90.71	4	50	35	
63	丸三	33	90.15	4	47	33	
64	丸三	34	86.75	4	67	34	
65	尾中	40	85.83	3	66	40	
66	尾中	33	85.40	4	58	32	1
67	上田	59	84.48	4	65	58	1
68	戸倉	29	81.03	4	69	29	
69	富士	28	74.20	4	68	28	

会員数合計 4,136名 純増 10名 (累計 137名)

国際大会へ参加ご案内

11月15日付、月信№6にて、概略申し上げた、ミネアポリスにて開催の1974年国際大会へ参加の旅行案内書が、申込書同封で、日本交通公社より送付されて来ましたので、各RCへ一部宛送りいたします。

ご覧いただいて、なるべく早目に、多くの方が申込まれるよう期待いたします。

幹事研究会開催について

既にご案内申し上げた3月21日、松本に於て開催される「現及び次期幹事懇談会」の名称は、当日の議題の内容からして「研究会」が適当と思料しますので、標記のように訂正します。

敬 弔

次の方が御逝去になりました。謹しんでお悔み申し上げます。

青木 良雄君 (豊 橋) 2月19日

服部 幸夫君 (岡 崎 南) 2月27日

国際ロータリー第360地区ガバナー事務所

原 享 二

飯田市常盤町 飯田商工会館内

電話 0265 (23) 6262 〒395

地区幹事 後 藤 新 三

事務員 石 原 陽 子